

# 第246回東三河サイエンスカフェ 2020年6月18日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



オンライン

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

東三河サイエンスカフェ

検索

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

## ロックダウンとICT (Lockdown and ICT) — 情報A-Z「L」の巻 —

ロックダウン、都市封鎖の意味で用いられています。COVID-19パンデミック対策として、一定の地域を封鎖し、人の出入りを禁止、ウイルスの伝播を防ごうということです。

今宵は、ロックダウン状況下で、ICT(情報通信技術)が、どのように使われ、どのような役割をになったか、さらに、その功罪について、などをサイエンスしてみましょう。



前回オンライン開催時の画面

★ゲストスピーカー：  
河合 和久 先生  
豊橋技術科学大学  
情報・知能工学系  
★先生のご専門：  
コンピュータ・サイエンス

★先生からの一言：  
はじめてロックダウンという言葉を見聞きしたのは、イタリア北部地域でのパンデミックについての英BBCのニュース番組でした。以後、ニューヨーク州知事の会見など、頻繁に見かけるようになりました。ただ、ロックアウトと何がちがうの? と思い悩んだものでした。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第246回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局  
メール：[cs@ita.cs.tut.ac.jp](mailto:cs@ita.cs.tut.ac.jp)  
申込×切：6月17日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報は、申込受付等の連絡業務のみ使用します。



オンライン

★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。